

# 委員会活動

総務  
企画  
委員会

延方生活学校、県立カシマサッカースタジアム

## 活力ある豊かな地域社会を築くための取り組みなどを調査

はじめに、潮来市中央公民館で、「延方生活学校」における活力ある豊かな地域社会を築くための取り組みについて関係者から説明を受けました。

生活学校は、「身近な生活課題を生活者の視点で解決しよう」をテーマに活動している全国組織の団体です。延方生活学校の事業のひとつ「三世代交流事業」では、三世代の遊びや学びを通じて、地域内のふれあいや核家族家庭の母親の子育ての悩みの相談、高齢者から子どもたちへのしつけの機会の確保につながるような取り組みを行っています。

次に、「県立カシマサッカースタジアム」において、太陽光発電施設などを活用した、環境に配慮したスタジアム化に向けた取り組みの概要などについて、説明を受けました。また、指定管理者である株式会社鹿島アントラーズFCが自主事業として行っているウェルネスプラザについて説明を受けました。

ウェルネスプラザは、会員制(1日のみの利用可)の、マシンルームやスタジオでのストレッチ、ダンベル体操、エアロビクスなどに利用されており、サッカー開催日だけでなく、「県立カシマサッカースタジアム」の恒常的な利用に役立っています。



潮来市中央公民館にて、延方生活学校の活動を調査

独立行政法人日本原子力研究開発機構 東海研究開発センター、常陸大宮市中心商店街活性化プロジェクトあきない組

環境  
商工  
委員会

## J-PARC施設の安全性などを調査



J-PARCの物質・生命科学実験棟で、施設の安全性などを調査

はじめに、独立行政法人日本原子力研究開発機構東海研究開発センター(東海村)において、同機構と高エネルギー加速器研究機構が運営するJ-PARC(ジェイパーク)の事業概要及び施設の安全性の説明を受けました。また、物質・生命科学実験棟及びニュートリノ実験施設の視察を行いました。

次に、常陸大宮市中心商店街活性化プロジェクトあきない組(常陸大宮市)を視察し、あきない組が商店街活性化のために取り組んでいる各種事業について、説明を受けました。

あきない組は、商店街の賑わいを取り戻そうと、旧大宮町中心商店街で商売をしているお店の2~3代目で構成している団体です。

平成21年度茨城県ががんばる商店街支援事業「商店街活性化コンペ事業」\*において優秀プランに採択された「間伐材を利用したベンチで商店街活性」をはじめ、子どもの交流の場にと空き店舗を活用して設置した「あきない屋」など、商店街活性化の取り組みを実施しています。

保健  
福祉  
委員会

社会福祉法人愛正会 複合福祉施設一想園、独立行政法人国立病院機構水戸医療センター

## ドクターヘリ運航概要などを調査

はじめに、社会福祉法人愛正会が運営する複合福祉施設「一想園」(日立市)を訪問し、施設の概要について説明を受けるとともに、施設内を視察しました。

「一想園」は高齢者福祉施設と障害者福祉施設が同じ建物の中に合築された複合福祉施設で、本年1月にオープンしました。ノーマライゼーションの基本理念を具現化し、高齢者も障害者も分け隔てなく一緒に暮らせる場を提供しています。一想園からは、複合福祉施設という環境を生かした、お互いが共生し合って生活できる基盤づくりや、地域コミュニティづくりなどが報告されました。

次に、7月から運航を開始することになったドクターヘリの基地病院である独立行政法人国立病院機構水戸医療センター(茨城町)を訪問し、ドクターヘリの運航の概要について説明を受けるとともに、水戸済生会総合病院に駐機中のドクターヘリを視察しました。

水戸医療センターからは7月からの運航に備えて、各消防本部と本格的な訓練を行っていることなどが報告されました。



水戸医療センターにて、ドクターヘリの運航概要などを調査